

# さくらに木

(題名は校歌より)

さいたま市立宮前小学校

## 学校教育目標

- ・本気で勉強しよう
- ・心をみがき、体をきたえよう
- ・人のためになろう

在籍児童数664名 学級数25

## 11月30日は創立50周年の記念行事

校長 あさだ 浅田 しゅんすけ 俊哉

去る10月23、24日の1泊2日で、日光へ修学旅行に行っていました。1日目は、現地に着くと雨が降っており、船に乗っての中禅寺湖の遊覧、戦場ヶ原のハイキングとも雨の中、行いました。2日目は、竜頭の滝、華厳の滝、日光東照宮の見学はとても陽気な天候の中、行うことができました。自然の名勝、歴史の名所を直に体験し、よい学びになったのではないかと思います。また、6年生は、公の場で、ホテルでマナーやルールを意識して活動することができ、宮前小の最高学年としてとても立派でした。

秋も深まる中、段々とひんやりした日が増えていたように思えます。昨日、講話朝会で衣服の調整の話をしました。登校時の服装を見ていると、まだ半袖の児童もいれば、フリースのような上着を着ている子もいます。個人個人で肌感覚や平熱等も違うのでいろいろでよいかなと思いますが、気温と衣服の対応について平均的なものを紹介しました。紹介したのは大人版でしたが、よく調べると子どもは少し違っているようで、一例ですが、「23度以上は、タンクトップ下着、半そでシャツ、七分丈ズボン、短い靴下、アウターに帽子」「22度から16度の間は、半そで下着、長そでシャツ、長ズボン、長い靴下、(17度以下の時はベスト、また、朝夕寒い時は薄い羽織り着)」「15度から9度の間は半そで下着、トレーナー、長ズボン、長い靴下、アウターとしてウィンドブレーカー」「8度以下は、半そで下着、長そでシャツ、トレーナー、長ズボン、長い靴下、アウターとして、厚手ジャケット(コート)、手袋」というものがありました。朝夕と昼間で寒暖差がある場合は、脱ぎ着をして調節をすることが大切だということを伝えました。低・中学年くらいまでは、保護者の方がその日の服を用意いただいていると思いますが、お子さんがその日その日を活発に快適に過ごせますよう、天候、気温に合わせた服装をご留意いただきますようお願いいたします。

また、最近、インフルエンザ、マイコプラズマ肺炎などの感染症等に流行の兆しがあります。コロナ禍で身に付けた手洗い、必要に応じて消毒、せき・くしゃみマナーなど感染防止対策を今一度思い出し、意識して実践することで感染防止を図りたいと思います。お子様にせき等風邪様症状がみられる場合は、マスクの着用など、お子さんに合わせたご配慮をお願いいたします。教室では、換気、加湿等をこまめに行うようにしていきたいと思っております。

先月号で11月30日(土)について触れましたが、10月29日付で詳しいお手紙を配布いたしました。ご覧いただき、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。また、記念公演「善ちゃんのサイエンスショー」は、保護者の方も鑑賞が可能です。Formsで事前にお申込みいただきますようお願いいたします。